

さまざまな活動に応用してください 新型コロナウイルス感染症拡大予防のポイント

緊急事態宣言が解除されて1カ月が経ちましたが、ウイルスが消滅したわけではありません。そして、特効薬やワクチンはいまだにありません。しかし、以下のことを確認・実行・習慣化すれば、感染拡大を予防できると言われています。今後の「感染の第2波、第3波」に備えて、みんなで普及啓発しましょう。

習志野市長
(習志野市新型コロナウイルス
感染症対策本部長)

宮本泰介

必ず覚えておいてください

- 1 このウイルスは、主につばや鼻水、せきやくしゃみの飛沫により拡散する。
- 2 このウイルスは、無症状の人からも感染する。
- 3 飛沫などを直接吸い込むか、それが付着した物を触った手や指が自分の鼻や口に触れることで、感染する。



そのため、「人と接触しない」「鼻と口をマスクする」「手洗い」が重要です。かつ、避けるべき場所は「密集・密接・密閉された空間」＝「人が集まる場所」です。

やむを得ず「会議や集会など、複数の人の集まり」を催す際には、以下のことを守ってください

- 1 欠席の意思は「無条件で尊重」しましょう。
→「感染予防の為に欠席」も、その人の大切な判断です。
- 2 資料・備品は必要最低限の人数と時間で準備しましょう。
→会場設営などの準備も「人が集まるイベント」です。
- 3 参加はできる限り、特定が可能な少人数で「密集・密接・密閉」とならないように行いましょう。

以上のことを守れない
または守ることに
不安がある場合は
開催をお勧めしません。

開催の際のチェック事項

参加者が集まったら全員で4つのチェック☑をしましょう

健康よし マスクよし 手洗いよし 換気よし

会議・集会などを始める前に5つのチェック☑をしましょう

- お茶菓子は「なし」で(マスクを外す機会を作らない)。
- トイレ、会場の窓を2カ所以上開けて空気の流れを作る。
- 会議は30分以内で区切る(延長する場合は換気する)。
- 水分補給が必要な場合は休憩時間に「会話なし」で行う。
- 道具や食器を使い回さない、手渡ししない。(多数の接触機会をなくす)

終了したら、1つだけチェック☑をしましょう

次に使う人のために、ドアノブや机など共用部分は消毒をする。

問 習志野市新型コロナウイルス感染症対策本部

〒275-8601 習志野市鷺沼2-1-1
☎ 047(451)1151(代)
FAX 047(453)9313
<https://www.city.narashino.lg.jp/>

市の人口 R2.6.1時点 ※住民基本台帳に基づく

総人口	174,267人	(173,772人)
男	86,738人	(86,614人)
女	87,529人	(87,158人)
世帯数	81,097世帯	(80,193世帯)

()内は R1.6.1時点